

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

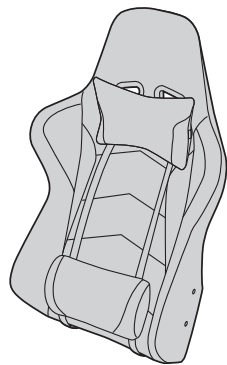
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

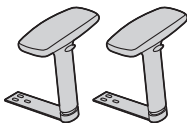


組立て部品

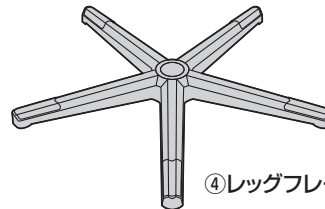
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNC133など)と
下記の部品番号(①～⑮)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



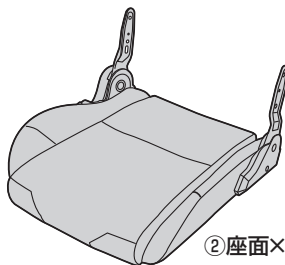
① 背もたれ×1個



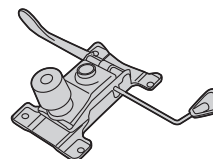
③ 肘あて×2個



④ レッグフレーム×1個

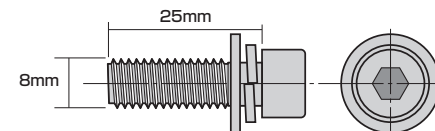


② 座面×1個

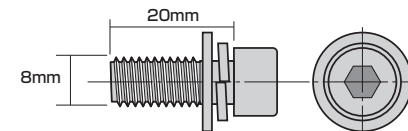


⑤ 座面プレート×1個

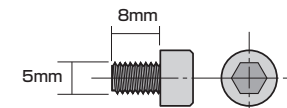
ボルトセット



⑫ ボルトA×10本 (M8×25)

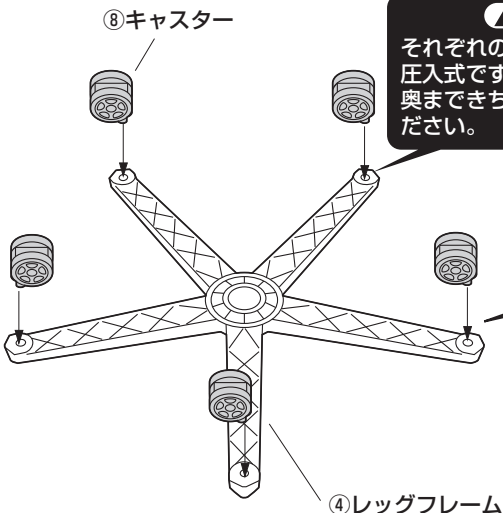


⑬ ボルトB×4本 (M8×20)



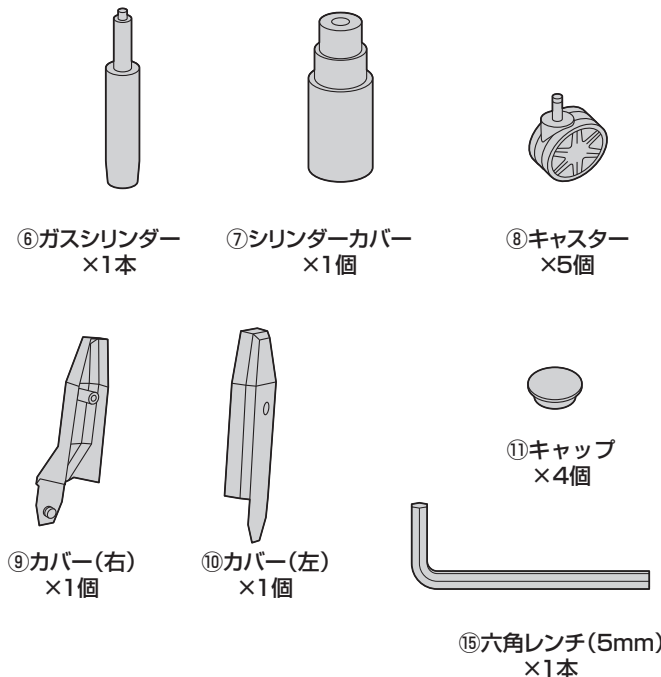
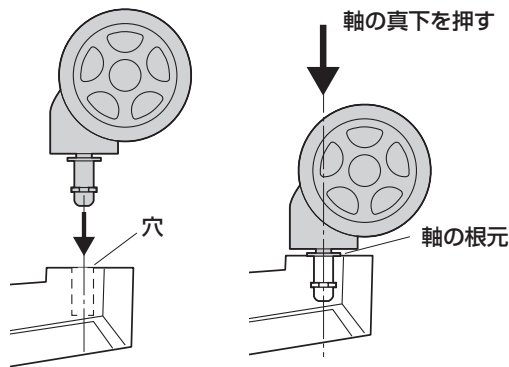
⑭ ボルトC×2本 (M5×8)

1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。

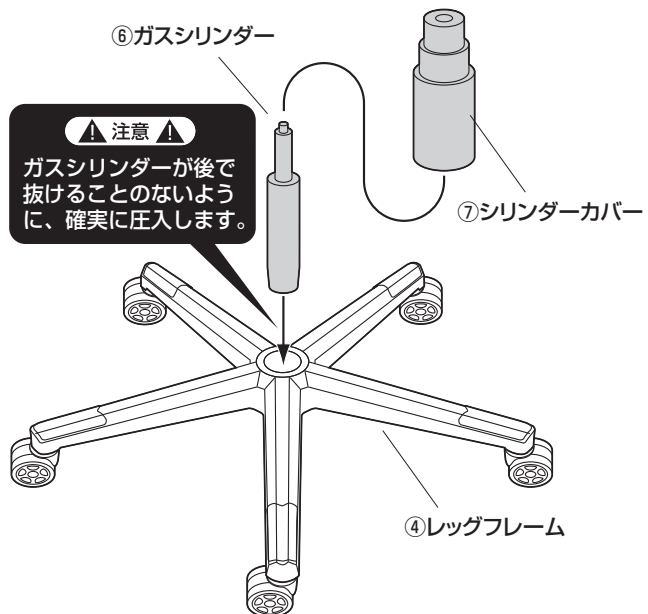


▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

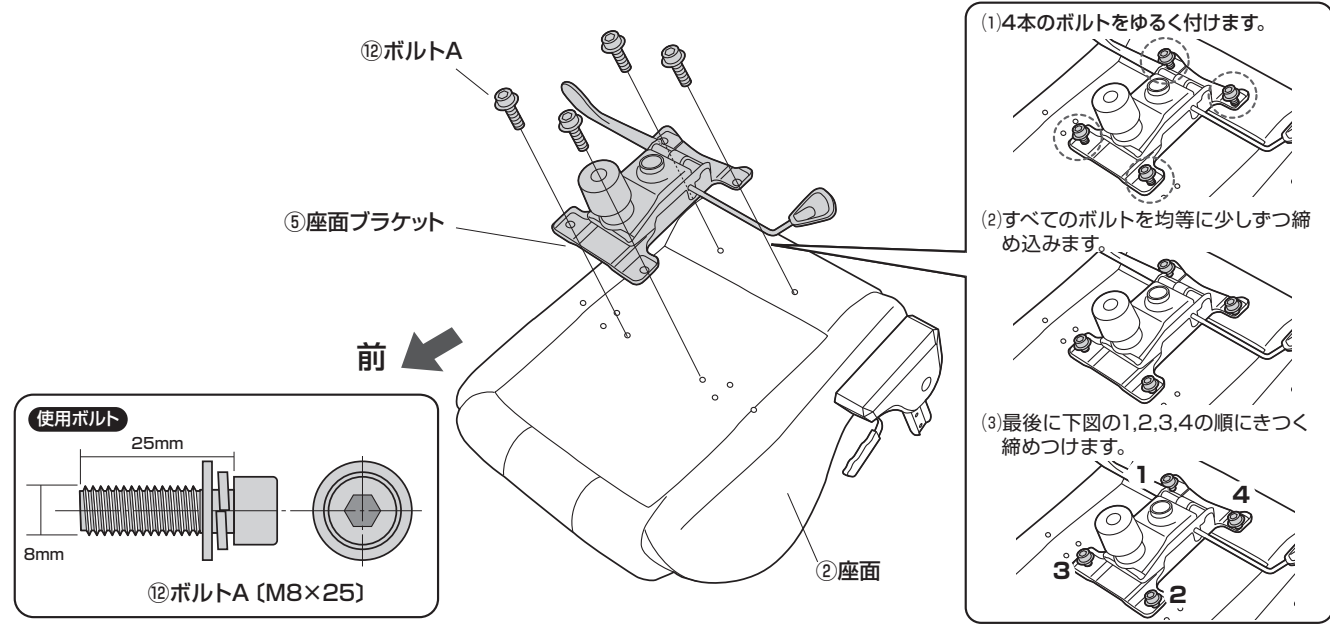
(1)レッグフレームの穴に
真っ直ぐ押し当てます。
(2)キャスターの軸の真下から
押し込み、軸の根元まで
しっかりと差し込みます。



2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

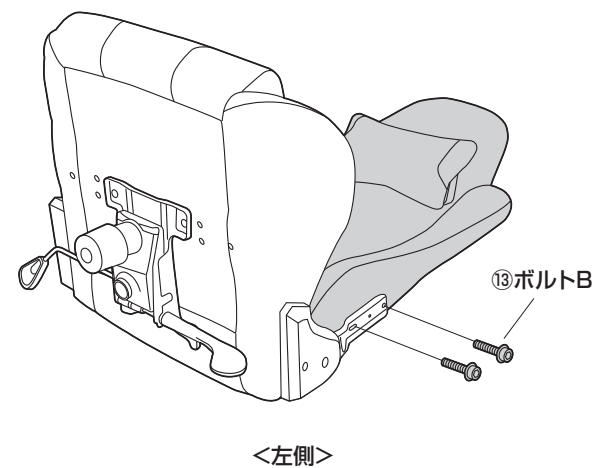
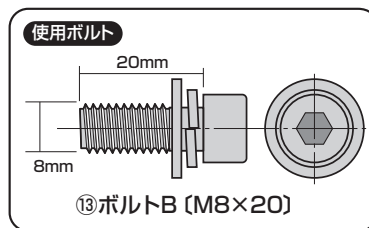
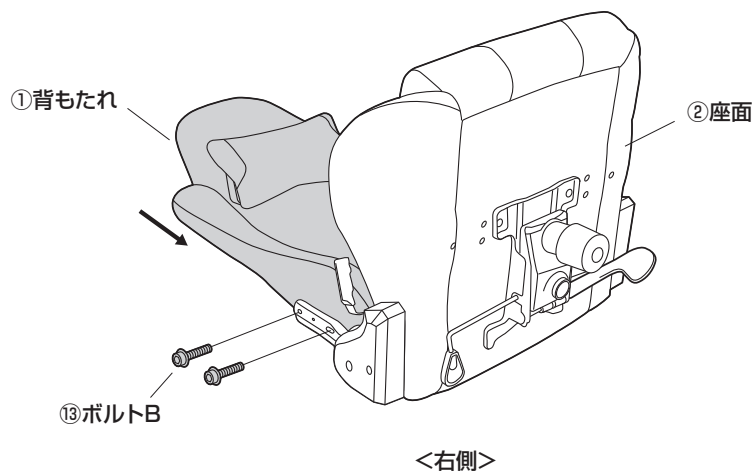


3 座面に座面プラケットを取付けます。



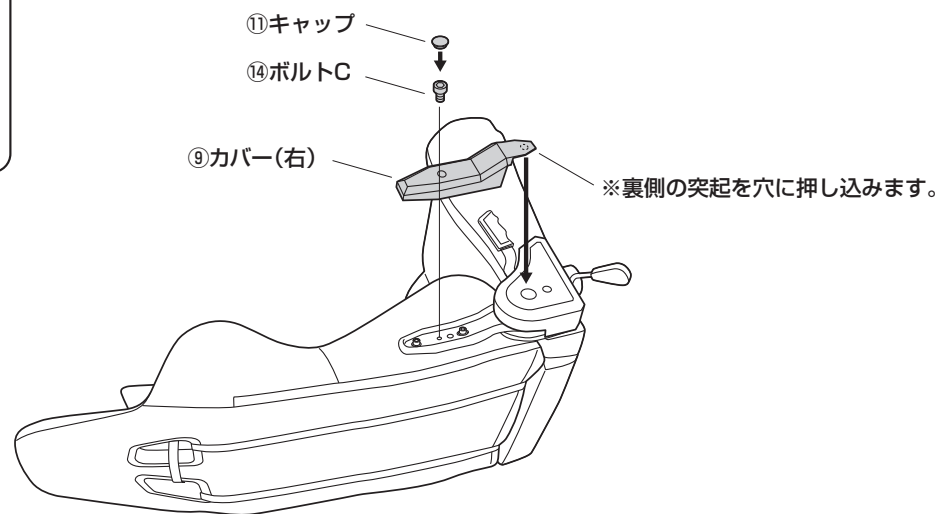
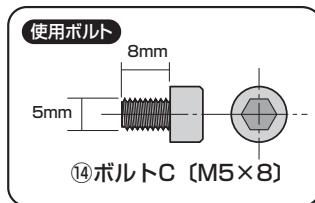
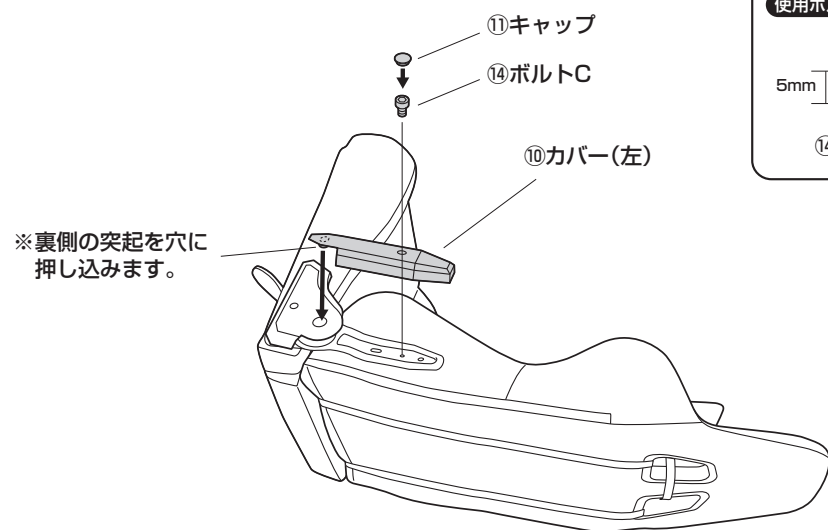
4 座面に背もたれを取付けます。

※座面に背もたれを差込み、右側から先にボルトBで取付けます。

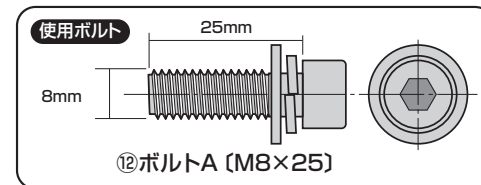
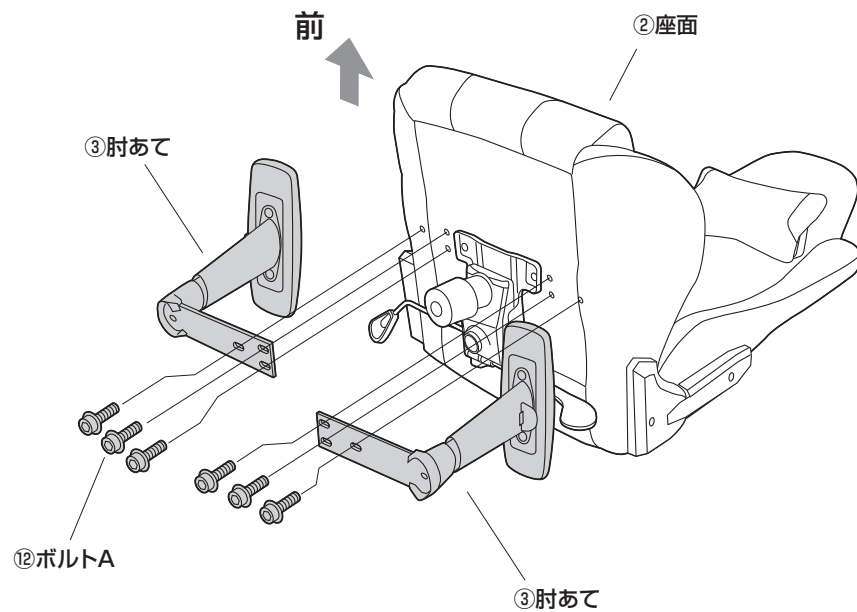


5 カバーを取付けます。

※ボルトCを締めた後にキャップでフタをします。



6 座面に肘あてを取付けます。



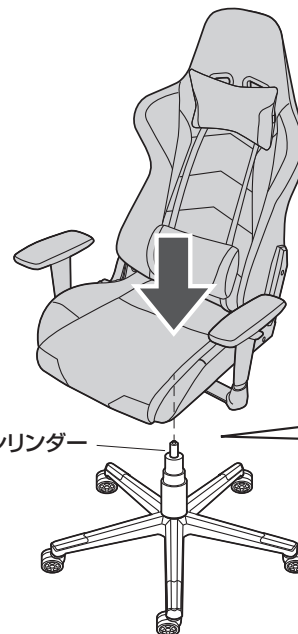
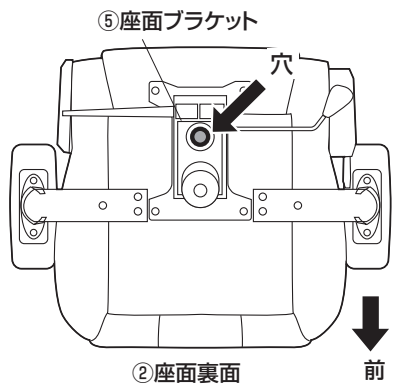
7 ガスシリンダーに座面ブラケットを差込みます。

⚠ 注意 ⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

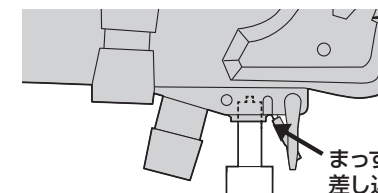
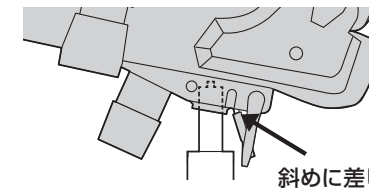
下から見た図

座面裏面の下の図の穴に差し込みます。



⚠ 注意 ⚠

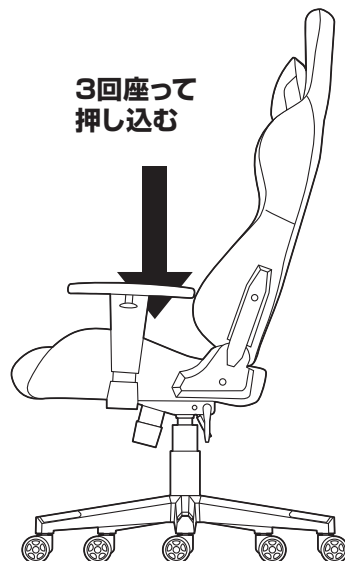
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



8 座面に体重をかけて押し込んで完成です。

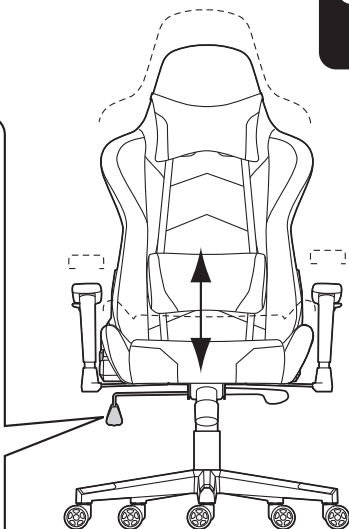
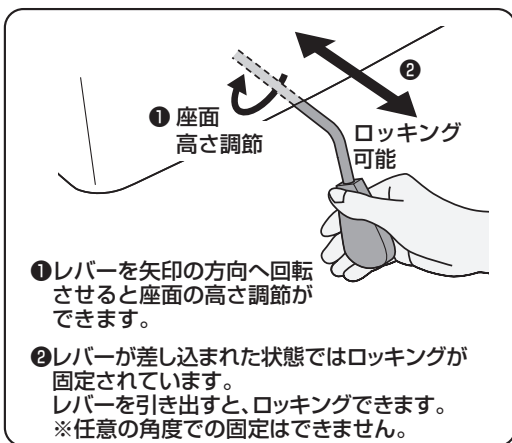
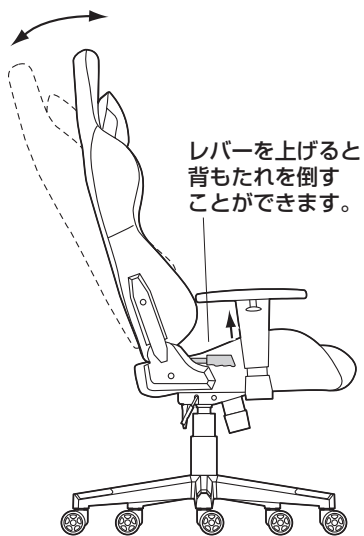
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

3回座って
押し込む



- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

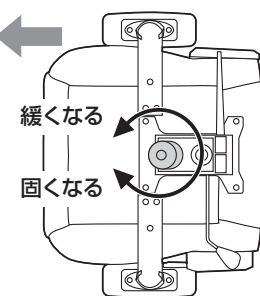


▲ 注意 ▲

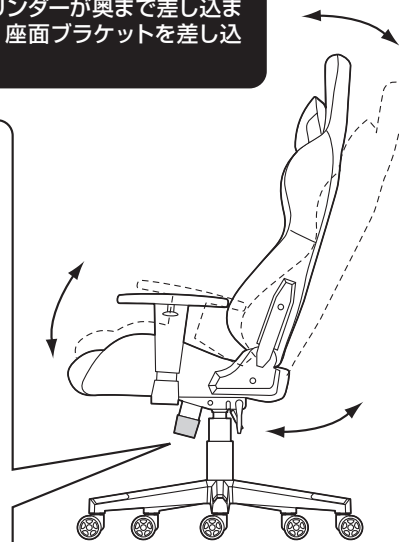
レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

下から見た図

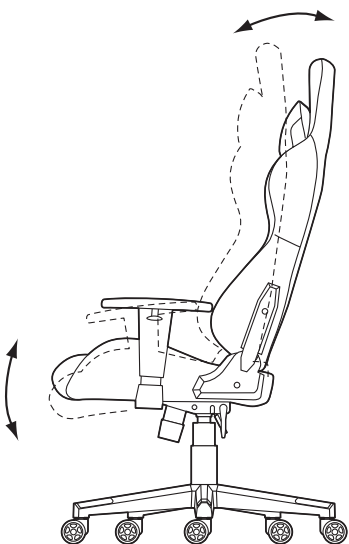
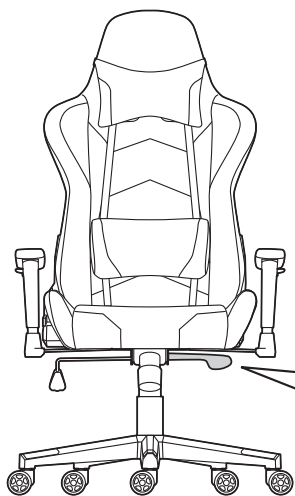
前



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



座面の前傾方法



チェアの品質表示

構造部材：座部・背もたれ部/合板 肘あて部/ポリプロピレン
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン
張り材：ファブリック
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。